

## 第2学年3組 算数科学習指導案

令和5年5月11日(木) 第3限 2の3教室

1 単元 長さ (本時8/9)

2 本時の目標

ものさしを使って長さを測定し、簡単な長さの計算をすることができる。

【知識・技能】

3 展開

段階	児童の活動	教師の支援
導入 (5)	<p>1 前時に行った長さの測定を振り返り、ロープタワーまでの道はどちらが長いのかを調べる方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達といっしょに歩数で測りました。でも、まだどちらが長いかわかりませんでした。</li> <li>写真の道の長さをものさしで測って見たら分かると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味をもって算数の学習に取り組めるようにするために、子どもの生活に身近なロープタワーなどの遊具を問題に取り入れる。</li> <li>長さをものさしで測ることができるようにするために、ものさしで測ることができる大きさの三島小学校の航空写真を提示する。</li> </ul>
把握 (3)	<p>2つの道の長さは どちらが長いだろう</p>	
展開 (30)	<p>3 ものさしの正しい使い方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測りたいものにものさしの端を揃えて、真っすぐに置いて測ります。</li> </ul> <p>4 ものさしを使って道の長さを測る。</p> <p>あ：体育館－朝礼台－ロープタワー い：体育館－鉄棒－ロープタワー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体育館から朝礼台までは5cm5mmです。</li> <li>朝礼台からロープタワーは4cmです。</li> </ul> <p>5 折れ曲がった道の長さの求め方、長さの計算の仕方を個別で考えた後チームで確認し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>線が折れ曲がっているから足し算をしたら長さが分かるかな。</li> <li>体育館から鉄棒は3cm、鉄棒からロープタワーは7cmだから3+7をするのかな。</li> </ul> <p>6 チームで話し合った意見を全体で発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あ」の方が短いと思います。「あ」の長さは式に書くと5cm5mm+4cmです。同じ単位のところを足して9cm5mmになるから「い」より短いです。</li> <li>cmとmmの単位に気をつけて、計算することが大切だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものさしを正しく使えるようにするために、前時で考えた正しい使い方をまとめたものを見せる。</li> <li>2種類の道を分かりやすく把握できるようにするために、「あ」は赤色、「い」は青色で線を引いておく。</li> <li>子どもの意見を視覚的に分かりやすくするために、提示機で航空写真を見せながら長さを描き入れる。</li> <li>長さの求め方が分からず困っている子どもがいたら、折れ曲がっているものを伸ばすと直線になることを助言する。</li> <li>友達の考えを知ったり、自分の考えに自信をもったりすることができるようにチームで確認するよう声をかける。</li> </ul>
整理 (7)	<p>7 本時の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>折れ曲がっていても同じ単位のところを足すと道全体の長さを求めることができました。</li> <li>長さは、たし算をして求められることができました。</li> </ul> </div>	<div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>単位に気をつけて計算することで長さのたし算ができること気付いている子どもを称賛する。</li> </ul>

4 評価

ものさしを使って長さを計測し、それらの長さを足し合わせることで、折れ曲がっている道全体の長さを求めることができたか。(活動4のワークシート/活動5・6の話し合いから)